

「災害に備える知恵」 満載の情報紙

回覧

## 自主防災新聞

No. 101  
2018年11月

特集

地震防災強化月間スローガン

「たすけあい 知恵と力と おもいやり」

## 重点項目

## 《自助の推進》

【住居】 家具類の固定

【備蓄】 家庭内の生活物資1週間分の備蓄（ローリングストック法含む）

今号の特集は「携帯トイレの備蓄」！詳細は中面へ▶▶

【把握】 ハザードマップ（①地震（揺れ）、②津波、③洪水、④土砂災害）の確認

【点検】 住居周りのブロック塀の点検

## 《共助の実践》

【体制】 自主防災組織内の人材台帳の作成（多様な人材との協力）

【支援】 避難行動要支援者の所在の把握と支援方法の確認

【運営】 避難所運営訓練の実施（発電機等の整備・点検を含む）

【教育】 中・高校生の地域防災訓練への参加



11月の「地震防災強化月間」では、12月第1日曜日の「地域防災の日」に実施する地域防災訓練に向け、実施方針に掲げた実施項目を推進・実践し、自助・共助の意識を高めましょう！

詳細は [静岡県 地震防災強化月間](#)

検索

## 12月2日(日)は地域防災訓練に参加しましょう!!

## 静岡県の「地域防災訓練」と「地域防災の日」

今から約70年前の1944年(昭和19年)12月7日に、紀伊半島の南東沖を震源に「東南海地震」が発生しました。この地震では、県の西部を中心に295人の方が、犠牲となりました。

この地震を教訓として本県独自に、地域防災訓練が1983年(昭和58年)から始められ、1986年(昭和61年)には、12月の第1日曜日を「地域防災の日」と決めました。



昨年度の訓練の様子(新天竜川橋北側運動公園グラウンド)

## --&lt;お礼&gt;--

地震防災強化月間のスローガンについて、多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。審査の結果、以下の観点から吉村さきみ子さん(浜松市)の標語が選ばれました。吉村さんは11月18日(日)に開催する自主防災活動推進大会にて表彰されます。

- 自助・共助の大切さが現れている
- 絆を深め、共助の精神で地域の和を築くことを訴えている
- 自助・共助において、「おもいやり」がとても大事である

自主防災新聞をいつもご覧いただきありがとうございます。過去の紙面もぜひご覧ください！



QRコードをスキャンするとHPへリンクします。



《自主防災新聞バックナンバー公開中!》

大規模災害が発生し、水道が止まってしまったら、いつもの様に水を流すことができませんし、下水道が破損した場合には、水を流しても排せつ物が流せなくなる場合もあります。トイレを我慢すると体調を崩したり、エコノミークラス症候群等につながる可能性があります。あなた自身と家族を守るために食料・飲料水とあわせて、「携帯トイレ」も備蓄しましょう！

せっかくの備蓄がトイレ問題で台無し!？ (40代 男性:東日本大震災)

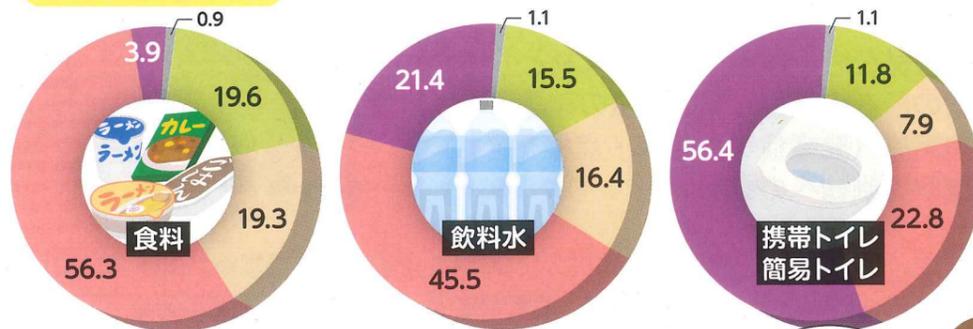
うちは在宅生活継続が出来たので、最初はそんなに困ることはないかなあ……なんて前向きに考えていたんです。電気・ガス・水道は止まっていましたが、防災用のラジオや懐中電灯、カセットコンロ、食料・飲料水もたっぷりあったので、困ることはそんなにないだろうと。

最初は小だけは流さずにトイレでしていたのですが、換気扇を回すことが出来ないでリビングにまでアンモニアの臭いが出てしまいました。その時はいつまで断水が続くか予測がつかなかったので、飲料水を使って流すのをためらってしまっていたんです。

食事をとればトイレにいきたくなるのは目に見えているので、あんまり食べたり飲んだりしないようにしてしまいましたね。臭いもあったので食欲もあまり湧きませんでした。せっかくの食料・飲料水の備えもトイレの備えがなかったせいで、活用することができず、トイレの重要性を思い知らされました。くたくたになりました。

内閣府(防災担当)「一日前プロジェクト」を参照作成

本県の備蓄状況



トイレの備蓄はまだだね!

平成29年度南海トラフ(東海地震)についての県民意識調査より



トイレ対策しないとどうなるの?

備蓄量の目安

大規模災害が発生すると、しばらくの間、物流がストップする恐れがあります。家族でどのくらい必要か確認し、備えておきましょう。

1人1日  
5回分\*

(1週間)  
7日分

家族分の  
人数

\*内閣府(防災担当)「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」より

5回分 × 7日分 × 4人分  
=140回分



例:家族4人の場合

回数はあくまで目安です。ふだん、1日に何回トイレに行くか考えて備えましょう。「携帯トイレ」はホームセンター等で購入できます。他にもトイレトーパーやアルコール消毒液なども備えておきましょう。

うちは4人だから……

どのくらい備えればいいのか?

「携帯トイレ」を備えましょう!!

「携帯トイレ」とは災害用トイレのうち、既存のトイレ等に被せて用いるもので、便袋に吸収シートが付いたものや、便袋と凝固剤を併用するもの。(携帯トイレには様々な製品があります。)

防災グッズコーナー  
ケイタイトイレ



少しずつ備えていこう!!

こんなに必要なんだ……



トイレトーパーなども備えておかないと!

携帯トイレの使い方

災害はいつ発生するか分かりません。いざという時、スムーズに使えるように使い方を確認しておきましょう。

どうやって使うの?



①便座を上げてゴミ袋等をかぶせる  
※携帯トイレの袋が便器にたまっている水にぬれないようにするため



②便座の上から携帯トイレの袋をかぶせる  
※はずれないよう携帯トイレの袋のふちを便座の下にくるむようにしてはさむ



③使用後、携帯トイレの袋のみはずして口をしぼる



④密閉できる容器やゴミ袋に入れ、一般ゴミと分別して保管する  
※排せつ物の搬出方法は各市町が示すルールに従いましょう。

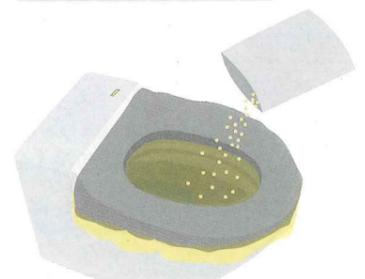
携帯トイレの種類はおおまかに2パターン

吸水シートで水分を吸わせるタイプ



吸水シートが袋の中についている

粉末状の凝固剤で固めるタイプ



用をたしたら凝固剤をふりかける

袋をセットしてからシートを設置

固まる!



# わが町の防災活動!!

## 掛川市南郷地区まちづくり協議会

私たちの地区は約2,700世帯、6,400人が生活しています。住宅密集地の約60%が軟弱地盤で覆われており、第4次地震被害想定では、全棟1,754棟のうち651棟が倒壊するとされています。このため、昭和56年以前に建築された住宅85軒を防災委員が一軒一軒訪問し、家具の固定や住宅の耐震診断及び耐震化工事、感震ブレーカー設置の検討について、お話ししてきました。顔見知り訪問することで地区住民も受け入れやすく、訪問したその場で耐震診断の申込みに発展するケースもありました。結果、18軒が耐震化工事を施工しました。これからも南郷地区の防災力向上のために尽力していきたいと思っております。

会長 中村 隆哉



戸別訪問により、家具固定や耐震化、感震ブレーカー設置を推進している様子



## 静岡県 危機管理部からのお知らせ

### 停電に備えましょう!

9月29日から10月1日にかけて、静岡県を襲った台風24号では県内で約70万戸が停電しました。また、静岡県第4次地震被害想定では南海トラフ地震が発生すると、県内の約9割、約200万戸が停電すると想定されています。

食料・飲料水・携帯トイレと合わせて懐中電灯やラジオ、予備の電池等を備えておきましょう。

※ 地震の際の『通電火災』にも気をつけて！  
通電時にアイロン等から火災が発生することがあります。避難する際は、ブレーカーを落とすのを忘れずに！  
「感震ブレーカー」の設置も効果的です。



### 停電のための備え



懐中電灯・蓄光テープ 等



ラジオ・予備の電池 等

## 「静岡県地震防災センター」はリニューアル改修に伴い休館します!

リニューアル改修に伴い、2019年1月から2020年3月下旬まで休館します。  
なお、休館中も、防災人材育成研修やふじのくに防災学講座等は別の会場で開催します。  
**地震防災センターに関する情報はホームページでご確認ください。**

■問い合わせ先  
TEL : 054-251-7100  
FAX : 054-251-7300

## 防災クイズ

当選者の発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。

問題 ○の中に入る文字をお答えください。

### たすけあい 知恵と力と



前号の答えは[自ら]でした。

今回は 抽選で10名様に景品を送ります。  
**人気! 簡単トイレセット**  
(A4判タイプ化粧箱入り)



### 応募方法

クイズの答え、郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢、職業、取り上げて欲しい内容、感想を記入したハガキ、web版入力フォームにてご応募ください!



ハガキ 記入例



web版 入力フォーム

●応募締切 平成30年12月14日(金)  
※ハガキの場合は当日消印有効

企画・編集 静岡県地域防災活動推進委員会  
発行 平成30年11月1日  
静岡県危機管理部  
危機情報課  
TEL.054-221-3694  
制作・印刷 星光社印刷株式会社

※本紙は再生紙を使用しています